

会員企業と地区協会をしっかりと結び！ 発展・進化する地区協会の情報発信

全国の地区協会が発行している個性豊かな会報誌・広報誌は、会員と地区協会とを結び役割を果たしている。一方近年、ウェブサイトやSNSなどインターネットを活用した情報発信も活発化しており、会員とのコミュニケーションの発展・進化が進んでいる。

Text: Ken Shimamura

全国47都道府県で、地域に密着した活動を行う地区協会。発行元の協会によって発行ペースや内容に違いはあるが、多くの地区協会ではオリジナルの会報誌・広報誌を発行し、会員とのコミュニケーションを積極的に図っている。手元に届けられる会報誌に毎号、欠かさず目を通す方も多いはずだ。

各協会の会報誌・広報誌に共通する主な内容は、会長をはじめとする役員による挨拶や、総会、理事会、委員会などの活動報告、行事等のスケジュールや開催報告がメインとなっており、地区協会の会員への報告書の役割も担っている。

その一方、各協会独自の視点をもったユニークな記事や長期連載企画、あるいは読者からの寄稿・投稿や写真、マンガなど、特色ある内容

が掲載されており、読者を楽しませている。

さらに、会報誌・広報誌と併せてウェブサイトでも積極的に情報提供を行っている地区協会も増えている。

今回ご紹介する各誌の多くが該当するように、会報誌・広報誌をデジタルデータ化し、パソコンやスマホ等からいつでも閲覧できるようアクセシビリティを向上させる取り組みが中心だが、中にはウェブ独自のコンテンツを設けたり、SNSを活用した取り組みもみられ、時代の変化を感じさせる。

本特集では、各地区協会の会報誌・広報誌を中心に、特色あるメディアをご紹介するとともに、発展・進化する地区協会の情報発信についてレポートする。

会報誌・広報誌のバックナンバー閲覧方法

- ①各地区協会のウェブサイトへアクセス
- ②メニューから会報誌・広報誌のページを選択もしくは過去の更新履歴等を検索
- ③PDFファイルなどで開き閲覧(ダウンロードが可能な場合も)

※今回ご紹介した会報誌・広報誌の多くは、地区協会ウェブサイト上でバックナンバーがデジタルデータ化されている(一部例外あり)。

報誌・広報誌の数々

独自の面白い企画も!

地区協会が発行する会

関東エリア

千葉県ビルメンテナンス協会

「NEW 翔〜はばたき〜」



特筆すべきはビルメンテナンス業に従事する青年を主人公とした連載4コママンガ「さんちゃん」。業務中や日常のほのぼのとした情景が描かれている。

「さんちゃん」が毎号楽しみ!

書き手のバトンタッチが見もの!

茨城県ビルメンテナンス協会

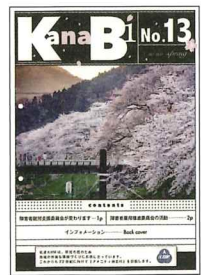
「IBAKYOU NEWS」



2021年3月で通算109号を数える。「はなしのリレー」コーナーでは、前の書き手が次の書き手を指名するリレーエッセイ形式になっており、ユニーク。

神奈川県ビルメンテナンス協会

「KanaBi」



横浜・川崎・湘南県央と人口の多い同県における県協会の取り組みを掲載。研修の情報やその様子を一望できる。

経営に役立つ記事が多い!

東京ビルメンテナンス協会

「ネットワーク東京」



年11回発行されており、理事会報告や各種事業報告に加え、「パンデミック対策」や「受動喫煙防止の義務化から考える健康経営」といった話題性の高い記事、「コロナ禍における換気対策」「洗剤・消毒剤の事故例」といった現場ですぐに役立つ記事が多数掲載されていることが特長。紙幅も毎回30ページ以上と、地区協会の発行する月刊ベースの広報誌としてはボリュームのあるものとなっている。



東京協会主催のセミナーの内容を元にした記事も充実。

北海道・東北エリア

エゾフクロウも登場!

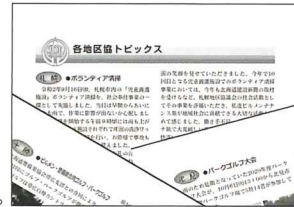


北海道ビルメンテナンス協会

「北翔」

読者投稿コーナー「ビルメンひろば」では、会員読者から寄せられた写真やエッセイなどが毎号掲載されている。北海道は面積が広大なため8つの地区協議会から構成されており、それぞれの地区大会の様子や地区協議会ごとのトピックスが充実しているのもポイント。1年に2回ペースで刊行。

表紙も写真愛好家の読者投稿で、北海道の雄大な光景を写した写真が用いられることが多い。



岩手県ビルメンテナンス協会

「IBMA 通信」

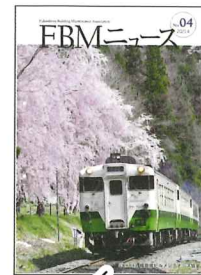


定時総会などの報告に加えて、会員企業での外国人技能実習生の活躍を紹介したインタビューやアビリンピックの記事などもフルカラー写真入りで紹介。

彩りのある誌面づくり

福島県ビルメンテナンス協会

「FBM ニュース」



事業紹介・行事報告などのほか、特別支援学校での清掃技術指導のレポート記事では生徒一人ひとりから寄せられた感想もいねいに伝えている。

ウェブにも行事報告多数掲載

まだまだ続く!